

# 耐えに耐えた怒りが爆発

## 銚子駅 スト報告

### 日刊 動労千葉

1988.6.21  
No. 2840

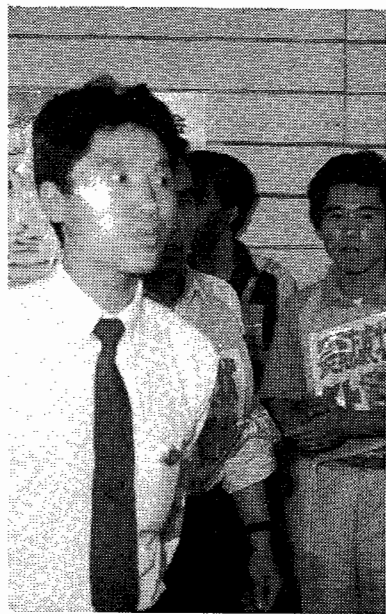
国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二五三五（六）（公衆）〇四七二（22）七二〇七

## ストに決起した鎌形君に聞く

労働者は将棋の駒じゃない

第十四回臨時大会で「営業を中心とした長期波状ストライキ方針」を決定した訳ですが、その時の感想はどうでしたか。



＊この方針を受けて、必ず銚子にもストライキ指令が来ると感じた。銚子にきたら俺が入る以外にないと思っていたんだ。

＊実際にストライキ拠点に指定されて決起することを決意した時の心境を話していただけますか。

＊はじめは一人だけでストライキに入るのには心配だった。でも、なによりも銚子支部を中心に多くの仲間が心配してストライキ以前にも職場を尋ねてきてくれて激励してくれたんだ。それがなによりうれしかった。

とにかく、いまの河野を先頭とした攻撃を絶対に許せない！いつか、反撃をしてやろうと耐えに耐えてきた。しかし、本当にもはやガマンの限度を越えたんだ。俺たちは、分割・民営化強行後の第一次強制配転者だけれど

も、この一年間、動労千葉を通じて、会社側につねに「俺たちはいつ運転に帰れるのか。展望を示せ」と要求してきた。なにも、警沢なことは言っていない。「俺たちは、運転士なんだから、運転士をいつになったらやらせるのか」という当たり前のことだ。本当だったら会社側は、「〇月〇日までは、こういう事情があるからこれまでは待ってくれ」とか言ってくるのがスジだよ。そのほうが、みんなが気分よく働ける。そうしたことには一切耳を貸さうともせず1年もほったらかしにしている。

不当な攻撃には何度でもストに起つ！

＊ストライキをたたかってきた感想をお聞かせください。

＊まず、各支部から支援に来てくださった組合員の皆さんに感謝しています。あんなに集まってくれたことに心から御礼を申しあげます。

北総協議会の仲間でもっと悪質な攻撃をしかけてくれるものもある。ぜひともみんなの力で支えてほしい。

駅頭の宣伝の時も言いましたけれども、これからも不当な攻撃がかけられたら何度でもストライキをやっつけてやろうと思います。

### 河野またもや鉄道労連優先

六月十日、千葉支社は、売店から三名を新習志野派出に転動させた。いずれも、鉄道労連の組合員である。

この間、当局は「運転関係から転動したものを教育するために転動した順に運転に返す」と主張してきた。そうであるならば、まず、人材活用センターから無人駅管理、そして、売店へと配転された仲間が先に運転に戻るべきである。そのことを徹底的に無視し、鉄道労連を優先させる人事運用、組合差別を行うことは断じて許さない。